

令和 6 年度「自主防災会」会議議事録

天嶽院下自治会

日 時 : 2024 年 [令和 6 年] 5 月 18 日(土) 10:00~12:00
場 所 : 村岡市民の家 ホール
出席者 : 会長・役員・各部部长・子ども会・公園愛護会・防災協力G、民生委員
出席者数 : 21 名

[議事内容]

1 出席者の確認

出席：副会長（小野氏、林氏、橋本氏）、副会長サポート藤澤氏、書記白石氏、
防犯防災部（亀山氏、林氏）、生活環境部（酒井氏）、文化体育部（佐野川氏）、
交通安全部（岩根氏）、社会福祉部（岩田氏）、青少年愛護部（伊藤氏）、
公園愛護会（高部氏）、ラジオ体操会（満田氏）、子ども会（福江氏）、
防災協力G（島田氏、石垣氏）、民生委員（峰村氏、小南氏、岩澤氏）

2 会長挨拶

今年度も引続き、自主防災会会長を務めさせていただきます。この自主防災体制（自治会と協力団体、民生委員との連携体制）による防災力の強化を図っていきたく思いますのでよろしくお願いいたします。

3. 会議次第と、各資料の説明（討議）

①令和 5 年度「自主防災会」活動報告

- ・各防災関連イベントでの参加者が少なかった。（自主防災講和会 18 名、自主防災フェスタ 24 名）
- ・令和 6 年度へ残された活動として、「御幣下公園の防火水槽設置」「災害発生時に向けた防災倉庫の充実（簡易トイレの新規購入等）」について説明あり。

②令和 6 年度「自主防災会」体制名簿（案）*氏名のみ表記

- ・体制の名簿案で、各役割と活動内容について、特に指摘はなかった。

③令和 6 年度「自主防災会」年間活動計画（案）

- ・防災関連イベントへの集客力の向上を図るため、「会員が参加したくなる企画と内容の充実」を考えていく。
- ・活動計画そのものについては、新たな活動等の不備を指摘する意見はなかった。

提案 1) 親子での参加しやすい企画を検討したい

3. 1 1 東日本大震災後に、中学生が大きな力になった話は有名であり、その実現には、もっと小さい頃（具体的には、小学生）から大人（両親や年長者等）と共に防災関連イベントに触れ合う機会の経験が重要。

提案2) 近隣とのコミュニケーションを大切にする

大規模災害発生後の救助は、以外にも「お隣の方に助けてもらった」という事実が最も多いこと。その為の日頃からの近隣との挨拶が出来ていますか？これからはこの地区も確実に高齢化は進んでいきます、そこで高齢者（障害者等も含め）孤立させない活動が必要だが、自治会とのつながりを持たない方が増えているように思う。

提案3) 災害時の避難行動で支援を要する方のリスト（市調査）と、自治会会員名簿の連携強化で実効性のある支援体制作り

自治会内では、各班に対し、市の調査結果により支援を要する方がどのくらい存在しているか把握してもらうのみで、実態としてどんな避難行動が行えるか立案するまでにはいたっていない。

まずはすべての住民が「自助」を考えてもらうこと。

→民生委員より、

要支援者リストには多くの誤りがあり、実態と一致していないことが問題。リストの正確性を高めるためにも定期的に見直しや更新が不可欠。自治会の会員名簿との照合による連携した活動が必要と思うが、各個人のプライバシーを守りたいということにもどう対応していくか議論が必要。

④「天嶽院下自治会・自主防災会」活動概要（案）

- ・自主防災体制の組織図や、自主防災活動を1枚に纏めた活動概要を確認

→自主防災本部は「震度5以上の大規模地震発生時」に御幣下公園に立上げることとしているが、「一時避難場所＝御幣下公園」であることと合わせて、周知徹底を繰り返していくことが大切。

⑤その他

- ・以下の防災関連イベントについて説明

- － 5月16日（木）自治会会長&防災部長合同会議

→会長と防災部長出席済

- － 6月22日（土）自治会自主防災講話会（村岡市民の家）

- － 7月13日（土）村岡地区防災リーダー講習会

- － 7月20日（土）自治会自主防災フェスタ（御幣下公園）

- － 11月16日（土）村岡地区総合防災訓練

- － 令和7年（2025年）

- 1月26日（日）藤沢市地域防災活動推進大会（湘南台文化センター）

以上